

# あまりに不便 左京区役所への市バス

## 「まずお使いいただきたい」!? 無責任な市政の転換を



「雨の日に子どもを連れて保健センターに。行きは市バスでも帰りはタクシー待ちぼうけ」「バスが整っていないから、自家用車で行きますが、駐車場は満杯で停められない」…

左京区役所への市バスは極めて不便です。

決算委員会で改善を求めましたが、市当局は「4・65号をまずお使いいただきたい。その状況を注視して、今後のアクセス向上の資料にしたい」と答えました。到底、容認できない答弁です。

区役所の移転については区民から多くの意見が寄せられてきました。党議員団はその意見をくり返し取りあげ、7年前、左京区総合庁舎整備の契約案件にも反対

しました。

その後も、左京区南部への支所機能の設置などを求めてきましたが、市長は解決策を示すどころか、岩倉出張所を廃止。旧左京区役所跡地と駐車場跡地まで地元の意見を聞かず、売却しました。シャトルバスを走らせる願いについても「採算性」を理由に背を向けています。

交通量増大での安全性欠落や住環境破壊から反対の声が上がっている北京通への架橋をめぐるも、市は「橋ができてバスを通す予定はない」と説明しています。

京都市は、これまでの姿勢を反省し、市バスが不便になっていることへの対策を講じるべきです。

# 命の重み 市政に生かす



# 保育士配置の基準は子どもの命と安全に関わる。

## 保護者の意見を聞き、「規制緩和」でなく根本解決を



京都市が保育士の配置や資格に関わっての要件を緩和しようとするなかで、委員会でこの問題を取りあげました。一昨年、京都市でも保育園で深刻な事故が発生しています。保育士の配置のあり方は子どもの命と安全に関わる問題です。保護者の

意見を聞くことなく、特例や緩和をすすめることはあってはなりません。保育士の処遇改善こそ保育現場の人手不足解決の道です。

2016年4月 党議員団の市長への申し入れ【抜粋】

- 保育所入所の一次審査、二次審査、調整結果の早期公表を行うこと。不本意入所など保育所入所について実態を把握し、対策を講じること。
- 保育所整備の計画は公立も含め認可保育所の新增設を基本とするよう見直すこと。京都市が率先して待機児解消に取り組むため、公営保育所の廃止を中止し、三歳児入所受け入れについて積極的役割を果たすこと。
- 本市独自の制度（「プール制」）を再構築し、賃金の引き上げで保育士が働き続けられる環境を整え、保育の質を確保すること。
- 国に対し、認可保育所増設のための財政支援制度の創設と、保育士の賃金の引き上げや配置基準の改善を強く求めること。



あなたの  
くらし応援!  
の一心で  
がんばっています

日本共産党 京都市会議員

# 加藤あい



URL <http://park11.wakwak.com/~ai.kato/> 〻 [ai.kato@ap.wakwak.com](mailto:ai.kato@ap.wakwak.com)

土地トピック

## 住みよいまちづくりへ全力!



北白川のみなさんと、住みよいまちづくりめざし京都市に要望



今出川の歩道舗装、5年前からの要望が実現しました



睿電元田中バス停に上屋設置を

ベンチはみなさんの要望を届けて実現しましたが、今市会で上屋を要望しました。広告が規制されたエリアですが、当局は「こういった規制がかかったところにも設置を進めていく」と答弁しました。

「敬老乗車証家計簿調査」に取り組みました。敬老乗車証を守るためにがんばっています。



敬老乗車証を守ろう